

登録コード	A3Y53200		開講年度	2026			
授業科目	自然の成り立ちと山の生業演習					担当教員	小林 元 他
英文授業名	Practice on Forest Ecology and Management						荒瀬 輝夫
単位数	2	講義期間	前期(集中)	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	農学部2年生
講義室				授業形態	演習	遠隔授業科目	
						備考	公開森林実習である
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	2025Aカリ						
	【2025年度以降カリキュラム対象】2.【専門性】 農学分野の専門的な学識と技術が身についている。				森林科学の専門的な学識と技術が身についている。		
	【2025年度以降カリキュラム対象】3.【情報分析・発信力】 論理的な思考力のもと、多様な情報を収集・分析・活用できるとともに、効果的に伝えることができる。				論理的な思考力のもと、多様な情報を収集・分析・活用できるとともに、効果的に伝えることができる。		
(2)授業で学べる「テーマ」	地域運営、環境共生						
(3)全学横断特別教育プログラム	ローカル・イノベーター養成コース、環境マインド実践人材養成コース						
(4)授業の概要	2026年度の実習では、西駒ステーション、および手良沢山ステーションを舞台として、天然林の成り立ちから人工林の造成、利用までを学びます。西駒ステーションでは信州の里山利用と冷温帯広葉樹二次林の成り立ちについて学びます。 手良沢山ステーションでは人工林調査、および間伐と枝打ち、チェンソーを使った丸太切りと薪割りを体験します。						
(5)授業計画	2026年 9/1(火) ユリノキ資料館集合。 実習ガイダンス、演習林紹介、地域研究、中部山岳の里山に関する講義。 桂小場学生宿舎に移動、宿泊。 9/2(水) 西駒ステーションにて標高2200mまで登山し、高標高里山放棄林の観察を行う。 手良沢山学生宿舎に移動、宿泊。 9/3(木) 手良沢山ステーションにて人工林の間伐調査、間伐作業、丸太切り、薪割りを行う。 手良沢山学生宿舎に宿泊。 9/4(金) ユリノキ資料館に移動。 間伐調査のデータ解析、解析結果のプレゼンテーションをおこなう。 修了式後に解散。						
(6)自主学習の指針	演習のテーマについて、参考書や一般の書籍を用いて予習・復習して下さい。						
(7)成績評価の基準	評価基準は以下の通りです。 秀：90点以上（授業の達成目標の水準からみて卓越している） 優：80～89点（授業の達成目標の水準よりかなり上にある） 良：70～79点（授業の達成目標の水準よりやや上にある） 可：60～69点（授業の達成目標の水準にある） 不可（D）：50～59点（授業の達成目標の水準よりやや下にある） 不可（E）：49点以下（授業の達成目標の水準よりかなり下にある） 体調不調等のやむをえない理由によって欠席する場合は事前に申し出ること。						
(8)事前事後学習の内容	授業計画に記載されている授業内容やテーマについて、教科書を用いた事前学習と配布資料や参考書・HPなどをもとにした事後学習を、それぞれ2時間程度行ってください。事前学習については毎回、実習の1週間前にテキストで予習しておくページを指示します。						
(9)テストやレポートの予定	演習で学んだ内容について、レポートを課します。また、演習で行った調査データの解析とデータの提出を行います。						
(10)成績評価の方法	実技の習熟度と実習の受講態度、およびレポート等の提出物によって成績を評価します。						
(11)質問、相談への対応および連絡先	電話やメールによる質問を受け付けます。電話：0265-77-1533，メール：kobaafc@shinshu-u.ac.jp 研究室訪問による質問を受け付けます。AFC棟2階E205号室。内線2607。直通0265-77-1533。						
(12)履修上の注意	・本演習は山岳圏森林・環境共生学コースの他の実習と同じ内容です。 ・本演習は信州大学公開森林実習の受講生が参加します。 ・本演習の定員は7～8名とします。定員オーバーの場合は、志望理由書や抽選によって受講者を決めます。						

(12)履修上の注意	・実習の服装は作業着，もしくは登山着とする。 ・上下の登山用雨具，トレッキングシューズを用意すること。 ・学生教育研究災害傷害保険，または，学生教育研究災害傷害保険付帯賠償責任保険，あるいは上記に準ずる保証内容の保険（大学生協共済含む）に加入していること。
【教科書】	資料を配付する
【参考書】	森林生態学 日本生態学会編 共立出版 森林の生態学 種生物学会編 森林の変化と人類 中静透/菊沢喜八郎編 森林サイエンス2 信州大学農学部森林科学研究会編 川辺書林 森林フィールドサイエンス 全国大学演習林協議会 朝倉書店 葉でわかる樹木 馬場 多久男 信濃毎日出版 山造り承ります 島崎洋路 川辺書店 森を育てる技術 内田健一 川辺書林 豊かな林業経営実践技術ガイド 全国林業改良普及協会 編 林業機械・道具と安全衛生 鶴岡政明 月刊『林業新知識』編